

# 教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。

エペソ人への手紙一章二三節

## 2016(28)年 週 報

4月 17日

「光のこどもらしく」

第3聖日

第3451号

### 聖言

あなたがたは、以前は暗やみでしたが、今は、主にあつて、光となりました。光のこどもらしく歩みなさい。エペソ 5 : 8

礼拝の恵み 第二二章  
第十部 礼拝の効果  
礼拝の意義、重要性・権威・対象・土台・力・仕方・障害・場所と論じてきたので、結論として礼拝の効果について考えてこの研究を終りたい。礼拝の結果は偉大であつて、神、信者、集会、未信者におよぶ。

第四節 未信者にも届くであらう。  
この世は現実を注目する。そしてすべての宗教的な虚偽や偽善をあざける。偽聖がほこらしげにふるまうのは、世のあざけりを招くのみである。真の生ける神を礼拝するというのは、なにを意味するかを知っている信者は、その生活において福音を勧め、その口で福音を述べて、未信者に福音を伝えるのに、最も適した人である。一つの集会を形づくっている信者の礼拝が主によつて、未信者に感銘を与えることは決して異例ではない。未信者はそれによつて永遠者の実在を示され、こうして救い主を信じるようになる。こうした用意はたしかに、かれらをしてひれ伏させて、「神を拝み『まことに、神があなたがたのうちにあります』と告白」刺せるであらう（一コリント一四ノ二三、二五）。こうして礼拝は神御自身から始まつて、神の民へとあふれ、神の民をおして、やみと死のかげに座す世へと、遠くまで達する祝福の力なのである。完了（A P ギブス「礼拝」より）

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一六年四月一〇日午前一〇時 礼拝 山本

### 「御国の相続者」

「あなたがたがよく見て知っているとおり、不品行な者や、汚れた者や、むさぼる者——これが偶像礼拝者です。——こういう人はだれも、キリストと神との御国を相続することができません。」（エペソ五ノ五）

### 祈り

五月の伊勢志摩サミットのため、国を挙げてテロ対策をしています。日本だけでなく、全世界をあげてテロの脅威と戦っています。今にも世界がテロで破壊されるかのようです。しかし、冷静に考えると、人間はテロを止めることができます。テロより世界を滅ばされるのは不道徳によつてです。嘆かわしいことに同性結婚を認める国が次から次と増えています。このことはテロの脅威より深刻であります。しかし、世界はテロ対策の何億分の一の費用も拠出していません。御言葉のみ人間の根底の罪を示し、救いの道を示してください。欲望と偶像崇拜の罪より完全に勝利を治めさせてください。その力を与えてください。パウロは内憂外患にあるエペソ教会を牧会している愛弟子に対して書かれた。教会外では「グノーシスは靈的にきよめられていたなら、肉体で罪を犯しても、霊で神に繋がっているから大丈夫である。」と主張する。教会内では律法廃止主義者が罪を増すところに恵みもいや増す。「との御言葉を楯にして。罪を犯すとき神の恵みを体験できるという脅威に対して間違つた解釈をするものと戦っていた。特に不品行は、それがなければ生きられないということであり、不品行のためなら命を捨ててもかまわないという精神である。それは私たちをお造りになり、永遠から永遠まで関わってください。創造主以外に心を寄せることであり、偶像崇拜の本質である。

二〇一六年四月一三日午後七時 祈祷会 山本牧師

### 「ダニエルの見た夢②」(ダニエル連第一五回)

「私が見ていると、幾つかの御座が備えられ、年を経た方が座に着かれた。その衣は雪のように白く、頭の毛は混じりけのない羊の毛のようであった。御座は火の炎、その車輪は燃える火で、火の流れがこの方から流れ出ていた。幾千のものがこの方に仕え、幾万のものがその前に立っていた。さばく方が座に着き、幾つかの文書が開かれた。」(ダニエル七ノ九、一〇)「年を経た方とは父なる神、また一三節は「人の子のようなかたが天の雲にこられる、年を経た方のもとに進み、その前に導かれた。」とある。年を経た方とは父なる神、人の子とは主イエス・キリストである。主イエスは祭司に質問されたとき、自分に対する預言の言葉であると言つた為、死罪に定められた。

### ペンテコステ(聖霊降臨)聖会

日時 五月三日(火)祝日

「御言葉と聖霊」 午前一〇時 聖会 山本牧師

「聖霊の能力」 午後二時 聖会 足達牧師

「聖霊と教会」 午後七時 聖会 西田牧師

### 聖書通読完了

四回目 旧約 二〇一五年四月一四日〜二〇一六年四月一四日

四回目 新約 二〇一五年四月一四日〜二〇一六年四月一四日

通読者 庄司姉 小段姉 山本師

※ 教会の朝、昼、夕の食事前に一章づつ読んでいます。

## 熊本・大分の地震について

本日一六日に首相が被災地の視察を中止しました。阪神・淡路震災から二一年、東日本震災から五年、そして熊本・大分震災と、日本の大震災の周期がだんだんと短くなっています。テレビは熊本城の石垣が崩れているのが生々しく映し出されています。今回は緊急地震速報がひっきりなしに発表されています。遠く離れていても不安なのに、被災地の方々はどのような気持ちで暮らされているでしょう。まして、今晚一六日から大雨予報がだされました。山崩れの恐怖で眠ることもできないでしょう。特に熊本には、紺本先生の姪の村川恵子さんが住んでおられます。別府には本郷真弓姉が住んでおられます。また、小段姉の義理の息子さんも博多におられます。他にも知人がおられるかたもあるでしょう。今のところ川内、玄海、伊方原発は異常はないということですが、よりによって、今地震が起こっているところにあるということとは異常です。みな、のどかな、漁村や浜辺ではないですか。私は今の政府をどうのこうのというつもりはありませんが、神様のお造りになられたこの世界が、人間のエゴで壊されていることに悲しみと憤りを感じます。昔、ノアの時代に「神の子らは、人の娘たちがいかに美しいのを見て、自分たちの妻とした。」（創世記六ノ二）神を畏れていた敬虔な神の子も誘惑に溺れてしまい、悪が増大して取り返しつかないようになり、大洪水で滅ぼされたのです。現代はそれ以上に性の秩序が崩壊しています。戦争で人命が奪われるより深刻に人間の尊厳が失われています。いつ神様の怒りが下されても不思議ではない状態です。私たちはこういう時代であればこそ、デマに惑わされず、神の御言葉に基づいて信仰によって歩みましよう。

## 総会報告

教勢報告	榎原姉
財産台帳	大内姉
年間会計	小段姉
予算会計	石橋姉
役員発表	庄司姉

今日の礼拝献金は熊本地震の義援金とします。  
ご協力お願いします。